

香美市立図書館及び美術館収蔵庫建設基本計画(案)への意見募集(パブリックコメント)に寄せられたご意見

平成29年2月7日～3月7日実施(7名から11件)

(ご意見に対する回答の考え方について)

新図書館の建設場所や図書館のあり方等につきましては、今後、市民にアンケート調査等を行い、調査結果を建設等検討委員会に諮り、決定する方向で進めていきたいと考えていますので、ご意見によっては、回答が重複していますことをご理解ください。

	ご意見	回答
①	P7 美術館収蔵庫だけではなく、図書館・美術館併設施設が将来的な文化施設の核になりやすいと思う。図書館・美術館両方の複合施設の新設を。	図書館と美術館の収蔵庫は、併設して建設する方向で検討を行っています。 なお、美術館の移転は考えておりませんので、図書館との複合は考えておりません。
	P9～10 高齢者、障害のある方への対応、新図書館周辺(地形や道路)等も考慮して来館しやすい配慮を。	高齢者・障害者の方に優しく市民が誰でも集い、交流できる機能を有した図書館を目指します。また、建設場所等はこれまでの検討に加えて、市民にアンケート調査等を行い、調査結果を建設等検討委員会に諮り、決定したいと考えています。
	P10 子どもの本との出会いのきっかけとなるように、なるだけ児童数の多い小学校の近くも候補し、放課後などに小学生が本とのきっかけの作れるように考慮を。子どもが安全に行けない、遠い図書館は今の時代心配	子どもと本との出会いは大切だと考えています。 建設場所等はこれまでの検討に加えて、市民にアンケート調査等を行い、調査結果を建設等検討委員会に諮り、決定したいと考えています。
	P21～22 現在の図書館は駐車場から図書館入口の間に喫煙所があり、煙やにおいが流れてくる、小さな子供や、気管支等に持病をもつ人など幅広い層が利用する図書館は敷地も含めて完全禁煙か、子供の目に触れず煙草を吸わない人に迷惑をかけない喫煙所が必要	敷地内は禁煙の方向で検討します。
P24 新図書館は自家用車で来館を中心に想定しているが、交通弱者が徒歩で安全に来館できる場所に(現図書館は商店街にあり子どもや老人が歩いて来ることができる。小さな子どもが事故にあいにくい、放課後行きやすい場所に設置を)計画書にある国道付近には朝夕の混雑、騒音対策、整備された歩道や、信号、段差の解除など図書館付近の安全対策を行い車だけでなく徒歩で安全に行けるように考慮が必要(設置場所含む)	香美市の新図書館として目指すべき将来のあり方や方向性を示すには、ご指摘の内容について市民の声を反映させる必要性から、アンケート調査等を行い、調査結果を建設等検討委員会に諮り、決定したいと考えています。	
②	Aコープ跡が候補地と知りました。 小学生の子供がいますが、交通量が多く、一人で自転車で通わせるのは不安です。 工科大生にはよい図書室が大学にあります。せつかく静かで環境のよい所もたくさんあるのに、わざわざ騒がしい所にたてる必要はないと思います。 もっと子供の目線でも考えて下さい！！	交通安全面と騒音面で不安があるとのことご意見と受け止めました。 建設場所は、Aコープ跡地に決定していません。建設場所は、これまでの検討に加えて市民にアンケート調査等を行い、調査結果を建設等検討委員会に諮り、決定したいと考えています。
③	基本的に車で来館が前提の計画だということが計画書より読みました。しかしながら、図書館を利用する世代は車で交通手段を持っていない人が多いと思います。したがって、現計画のAコープ跡地では、図書館を利用するメインの世代の人たちにとって、利便性が悪くB/Cを満たす施設になるとは思えません。	建設場所は、Aコープ跡地に決定していません。建設場所は、これまでの検討に加えて市民にアンケート調査等を行い、調査結果を建設等検討委員会に諮り、決定したいと考えています。
④	学校から帰って図書館に行こうと思っても山小校区外なので一人でいけないのでちょっとダメと思います。 山田の中心の辺りなどに作った方が利用者数はふえるが変わらないかぐらいで、楠目に作ると開館時間が7時ごろならスーパー行ったついでに行けるとおもいます。	地理的条件や利用時間の制約など、様々な条件の方が利用する施設であることから、全市民の方に納得していただく建設場所はなかなか難しいです。 しかし、建設場所や開館時間については、検討は行っておりますので、これまでの検討に加えて市民にアンケート調査等を行い、調査結果を建設等検討委員会に諮り、決定したいと考えています。
⑤	私は子ども司書です。以前、香美市立図書館で司書講座を受講しました。現在は高校一年生ですが、今でも図書館が大好きで、新図書館の建設を心待ちにしていました。2月8日の高知新聞の朝刊を見て心躍る思いでしたが、図書館用地を再検討すべきだという記事を読むと少し悲しい気持ちになりました。もし、用地の選定が白紙に戻るようなことになれば、図書館の開館が必然的に遅れることになってしまいます。新聞記事のみを鵜呑みにすることはできませんが「市民の声が反映されていない」との記載には疑問が生じました。私は今回発表された候補地で大賛成です。基本計画書によると、新図書館は開館時間の延長も視野に入れていますが、そうだと、土佐山田町に住んでいる方だけでなく、香北町、物部町の方にも利用しやすい場所、土佐山田駅周辺というよりは国道沿いであることが必要です。 また、高知工科大学からの図書の借り入れもしているため、工科大学からのアクセスの良い場所といえば、今回の候補地が良いと思われます。市民の声とありますが、私を含めてこの場所で賛成とする市民は多いのではないのでしょうか。利害関係のない香美市の担当の方が選ばれた土地は、香美市全体のことを考えた上でのとても良い場所だと思います。	様々な条件の方が利用する施設であることから、全市民の方に納得していただく建設場所はなかなか難しいです。これから、アンケート調査等を行い、調査結果を建設等検討委員会で諮り、決定していく予定です。この様な過程を経て出た結果には、納得いただける方が少しでも増えればと考えています。 当初の計画より遅れることも考えられますが、市民・市議会には説明を行いながらスピード感を持って、進めていくことが大切だと考えています。
⑥	図書館の候補地が白紙に戻ったことは、非常に残念でなりません。私は、新聞に掲載された当初の候補地で賛成だからです。図書館は、立地条件の良い場所、アクセスの良い場所に建てるべきだと私は考えています。新聞に掲載されてから、その場所で賛成だとする声が多く聞かれました。「市民の声が反映されていない」とは決して思えないのです。 土地は利害関係も多く、いろいろなことが絡んできます。仮にその土地が農地であればなおさらですし、市街化調整区域ともなれば、他への売買は容易ではなく、建物を建設することのできる官公庁に譲渡したいと考えます。また、収用での譲渡には特控もありますし、今回の図書館用地に斡旋したいという土地をお持ちの方は少なからずいるはずですが。 仮に、金額の比較により当初の候補地が断念されてしまうのは、もったいないと思います。私は新図書館を安物買いの銭失いにはしたくないのです。主要道路から離れた場所でも、必要に応じて市民は図書館に集まると考えるかもしれませんが、私はそのように思うことができないのです。市民の目につく場所にあるからこそ「そうだ、図書館へ行こう」と思うのです。今まで図書館に来たことのない方にも、私はぜひ新図書館に足を運んでもらいたいという思いがあります。そのような場所といえば、やはり香北町・物部町の方も往来する国道沿いがベストだと思います。当初の候補地は、市役所職員で決めた土地だからこそ公平な目線で選定された土地であると思われれます。 白紙に戻った事実は取り戻せませんが、新たな候補地は本当に市民のための図書館に最適な土地であるのか、明確な理由を示せる場所を選定してほしいのです。また当初の候補地もぜひ断念することなく、再検討していただきたく思います。 幼少期の読書以外に大切なものはないと私は考えています。これからの香美市を担う子どもたちが利用しやすい場所に図書館が建設されることを望みます。	これまで図書館を利用されている方はもちろん、今まで関わった事のない方にも訪れてもらったり利用していただきたいと考えていますが、立地条件やアクセスについては、様々な条件の方が利用する施設であることから、全市民の方に納得していただく建設場所はなかなか難しいです。今後は、アンケート調査等を行い、調査結果を建設等検討委員会で諮り、決定したいと考えています。この様な過程を経て出た結果に対しては、納得いただける方が少しでも増えればと考えています。
⑦	飲食可能なスペースがあると快適だと思いました。 あと現在本館にある、靴を脱いで上がれる畳コーナーを残してもらえたら低学年の子どもがのびのびと過ごせるとおもいます。 インターネット検索ができるパソコンがあるのがとても良いです。加えて、エクセル・ワードなどで資料を作ってプリントアウトできる機能もあると、とても便利だと思います。	幅広い年代が、利用できる施設として検討します。  パソコン等の機能が、多方面で活用できるように検討します。